

## PDF 変換の注意

CD-ROM 講演論文集に掲載するための PDF 原稿を作成する際には、以下の項目に注意して下さい。

### 1. フォントについて

PDF 変換の際にはソフトウェア「Adobe Acrobat」を使用することを推奨します。また、PDF 変換の際には下記の手順で「フォントの埋め込み」を行って下さい。

(例. Adobe Acrobat Professional 6.0 の場合)

① 「Adobe Acrobat Distiller」の「設定(S)」→「Adobe PDF 設定の編集(E)」→「フォント」のタブで「すべてのフォントを埋め込む(E)」をチェックする (図 1 参照)。

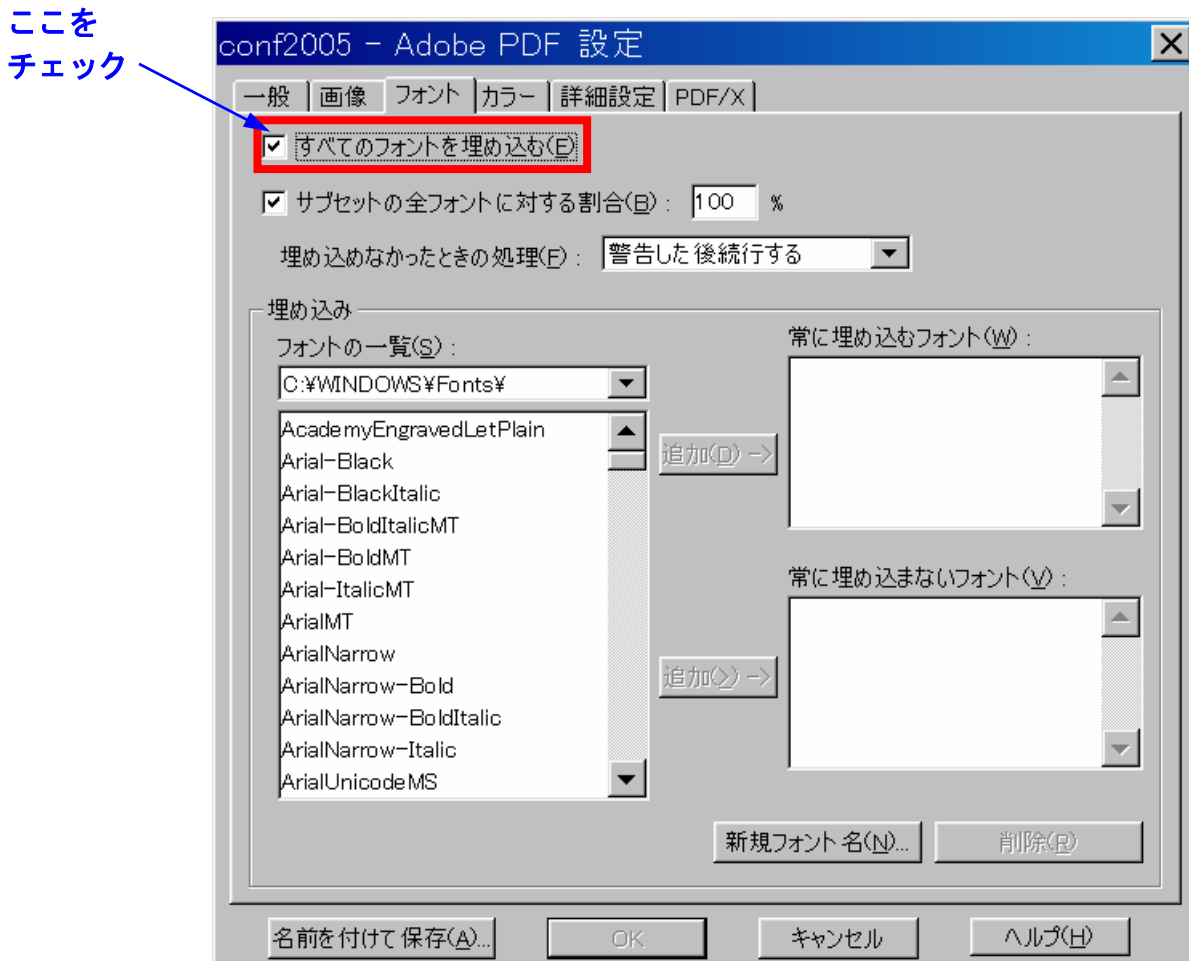


図 1. Adobe PDF 設定

#### ・原稿の本文に日本語を使用している著者の方

特殊なフォントを使用していない限り、すべてのフォントが埋め込まれていなくても、CD-ROM

講演論文集の PDF 原稿を日本語版 Adobe Reader で閲覧する際に不具合が生じることはありませんが、上記のフォントの埋め込み作業を行って下さい。

#### ・原稿の本文に英語を使用している著者の方

原稿に埋め込まれていない日本語フォントが含まれている場合に、CD-ROM 講演論文集の PDF 原稿を英語版 Adobe Reader で閲覧する際に、文字化け等の不具合を生じることがありますので、英語版 Adobe Reader で問題なく閲覧できることを確認して下さい。

## 2. ページサイズと余白について

CD-ROM 講演論文集に掲載される原稿は **A4 サイズ**になります。異なった原稿サイズの場合は、著者に修正を依頼することになりますので、注意して下さい。図2に示すように、Adobe Acrobat でファイルを開いた際に、画面の左下にページサイズが表示されますので、「**210×297 ミリ**」であることを確認して下さい。

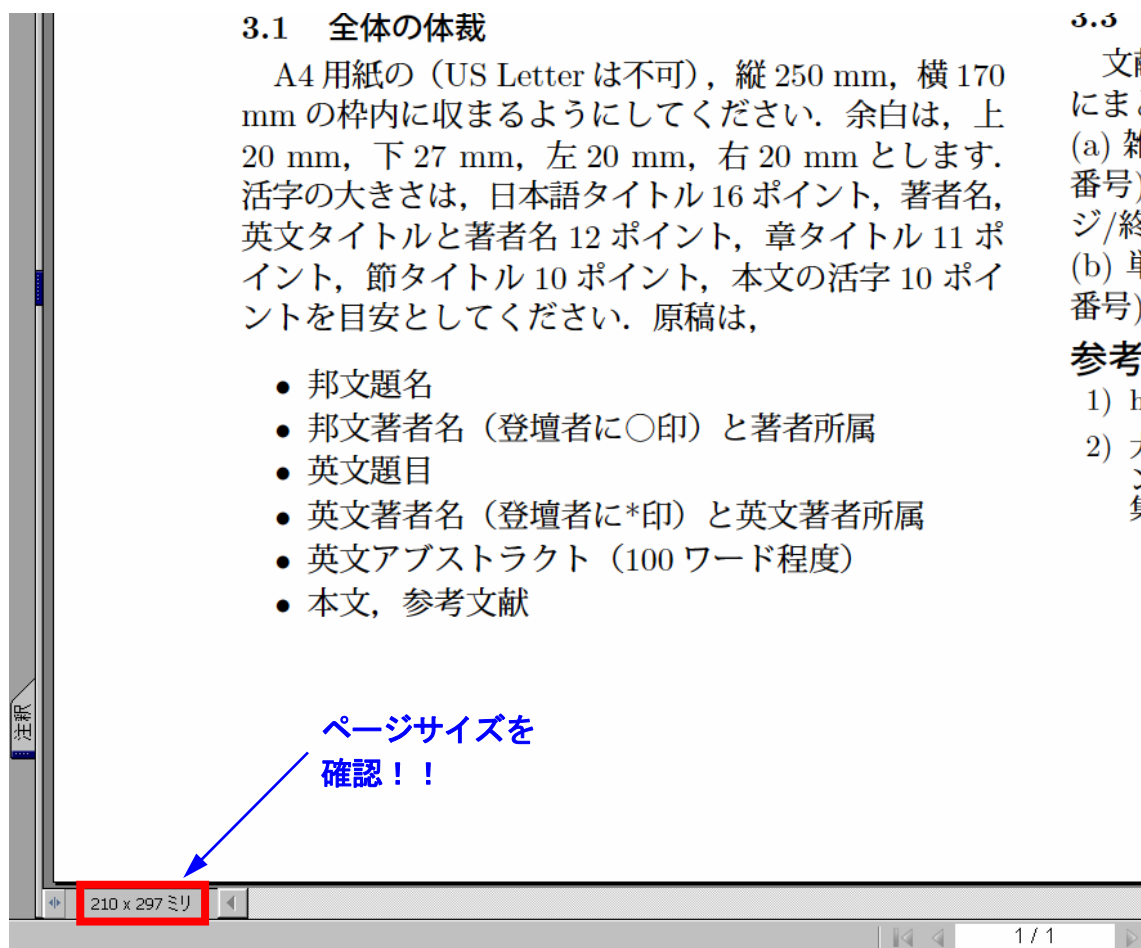


図2. ページサイズの表示

また、CD-ROM 講演論文集に掲載する原稿には、実行委員会により、「**ヘッダとフッタを追加するために、指定された余白を空けることを厳守して下さい。**」次ページの赤枠内（縦 250mm, 横 170mm）に収まるように、余白は上 20mm, 下 27mm, 左 20mm, 右 20mm とします。余白が不適切な場合は著者に修正を依頼することになります。

# 第1回横幹連合コンファレンスサンプル原稿

○大倉典子 (芝浦工業大学) 原辰次 (東京大学) 鈴木久敏 (筑波大学)

## The Sample of Manuscript for 1st Transdisciplinary Federation of Science and Technology Conference

\* M. Ohkura (Shibaura Institute of Technology), S. Hara (University of Tokyo) and  
H. Suzuki (University of Tsukuba)

**Abstract**— This document describes the information for authors such as paper submission and the style of manuscript. Only PDF manuscripts are acceptable. The PDF manuscripts should be uploaded on the conference homepage. This document is a template file for a paper, although it is not necessary to strictly follow this format.

**Key Words:** Electrical paper submission, The style of manuscript

### 1 原稿の投稿方法

第1回横幹連合コンファレンスでは、原稿をPDFでご用意いただき、大会のホームページ<sup>1)</sup>からアップロードしていただきます。原稿提出締め切りは2005年9月21日(水)です。遅れないようご提出ください。使用言語は日本語または英語です。

### 2 テンプレートファイルのダウンロード

第1回横幹連合コンファレンスのホームページ<sup>1)</sup>からテンプレートファイルをダウンロードします。pLaTeX2.09またはpLaTeX2eを使用される場合は、conf2005.styとsample.texの二つのファイルをダウンロードしてください。sample.texはpLaTeX2eとpLaTeX2.09のどちらでもコンパイルすることができます。conf2005.styとsample.texはEUC版とSJIS版の2種類を用意しましたので、それぞれの環境に応じてダウンロードするファイルを選択してください。Microsoft Wordを使用される場合は、conf2005.docをダウンロードし、原稿を作成してください。それ以外のワードプロセッサをご使用の方は、conf2005.pdfをダウンロードし、原稿の体裁がなるべくサンプルと近くなるよう原稿を作成ください。

### 3 原稿の体裁

原稿はA4版で2, 4, 6いずれかの偶数ページとし、PDFファイルを電子投稿していただきます。アップロードするファイルサイズの制限は1MBとします。

#### 3.1 全体の体裁

A4用紙の(US Letterは不可)、縦250mm、横170mmの枠内に収まるようにしてください。余白は、上20mm、下27mm、左20mm、右20mmとします。活字の大きさは、日本語タイトル16ポイント、著者名、英文タイトルと著者名12ポイント、章タイトル11ポイント、節タイトル10ポイント、本文の活字10ポイントを目安としてください。原稿は、

- ・邦文題名
- ・邦文著者名(登壇者に○印)と著者所属
- ・英文題目
- ・英文著者名(登壇者に\*印)と英文著者所属
- ・英文アブストラクト(100ワード程度)
- ・本文、参考文献

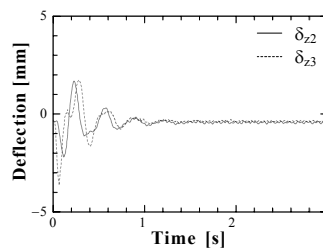


Fig. 1: A sample figure.

の順に書いてください。英文アブストラクトまでを1段組、本文・参考文献を2段組にしてください。

#### 3.2 図と表

図と表は、Fig. 1, Table 1のように番号を振り(Fig. 1参照)、図説、図中の説明文は英文で記入してください。本文中で引用する場合も「Fig. 1に示す」などのようにFigとTableを使用してください。

図や表中の文字は小さくなりすぎないように気をつけてください。PDF原稿を作成する際、図の画質が落ちないように、注意してください。特にMicrosoft Wordなどで原稿を作成する際、JPEG画像を貼り付けると、一度圧縮されている画像が再圧縮されるので画質が劣化するようです。貼り付ける画像は、画質の良い(圧縮率の低い)画像を用いるか圧縮しない画像フォーマットを選ぶなど、各自工夫し、最終的なPDFファイルにおいて画像が劣化しないよう注意してください。

#### 3.3 参考文献

文献の引用は本文中に<sup>1)</sup>のように書き、本文の最後にまとめて記述します。次のフォーマットを推奨します。

- (a) 雑誌論文の場合  
番号) 著者, 論文題目, 雑誌名, 巻(太字)-号, 始ページ/終ページ(年)
- (b) 単行本の場合  
番号) 著者, 書名, 始ページ終ページ, 発行所, (発行年)

#### 参考文献

- 1) <http://www.trafst.jp/conf2005/>
- 2) 大倉典子, 原辰次, 鈴木久敏, 第1回横幹連合コンファレンスサンプル原稿, 第1回横幹連合コンファレンス予稿集, 1/4(2005)